



「和泉市を良くしたい！」
ただ、この想いを実現するため
今年も、いいさか光典は、
維新政治を貫き前進してまいります。

「維新の挑戦に終わりなし！」

「空き家バンク」と「和泉市版空き家バンク」の創設について

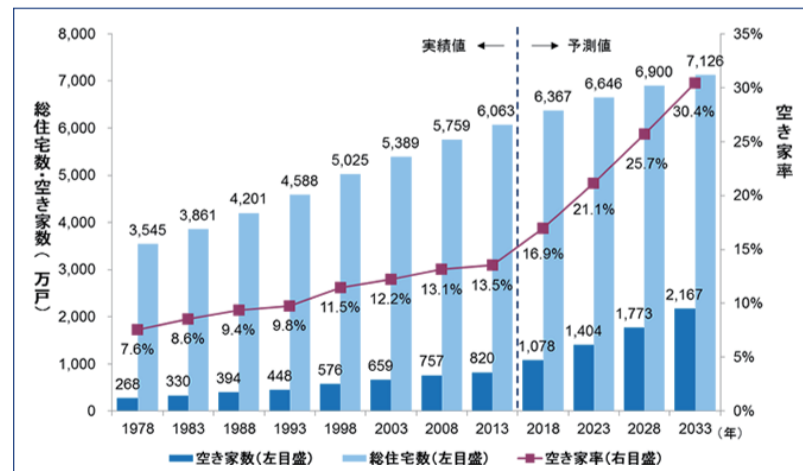
市内のいたる所で「空き家」が増加しているが、本市としてどのような「空き家」対策を行うのか。また、施策を実施するにも「特定空き家」と「使用可能な空き家」の2種類の空き家についてそれぞれ対策の必要性を訴え、現状の改善を要望しました。

「特定空き家」の場合、空家対策特措法に照らし合わせ、空き家の除却への助成制度など有効な支援の確立を。また、「使用可能な空き家」の場合、有効活用を促進する施策として「空き家バンク」の創設を要望しました。

また、その際にただ要望だけをするのではなく、より良い施策とするため、本市には「空き家」の他に耕作放棄地や遊休農地が数多く存在するが、これらの農地は大阪府のみどり公社が中間管理機構となり「農地バンク制度」が創られ行政介入の下で、貸し手・借り手の双方にとって安心できる制度が設けられている。それに対し、「空き家」に関しては、行政介入の下での制度が確立されておらず、利用可能な「空き家」が有効活用されずに放置されている実態がある。農地と同様、行政介入の下での「空き家バンク」の

創設を訴え、「空き家」を有効活用し、本市の活性化を図るために「民泊」としての活用を併せて提案すると共に、「空き家」と耕作放棄地とをセットにした農園付き空き家の貸し出しや民泊と農地とをセットにした短期滞在型体験施設を作るなど独自性のある「和泉市版空き家バンク」の制度確立を訴えました。

今後も、制度確立へ向け様々な提案と要望を行ってまいります。





2017年11月26日(日)

いいさか光典市政報告会 & 維新の会議会報告会
を開催致しました。

多くのご参加、誠にありがとうございました。

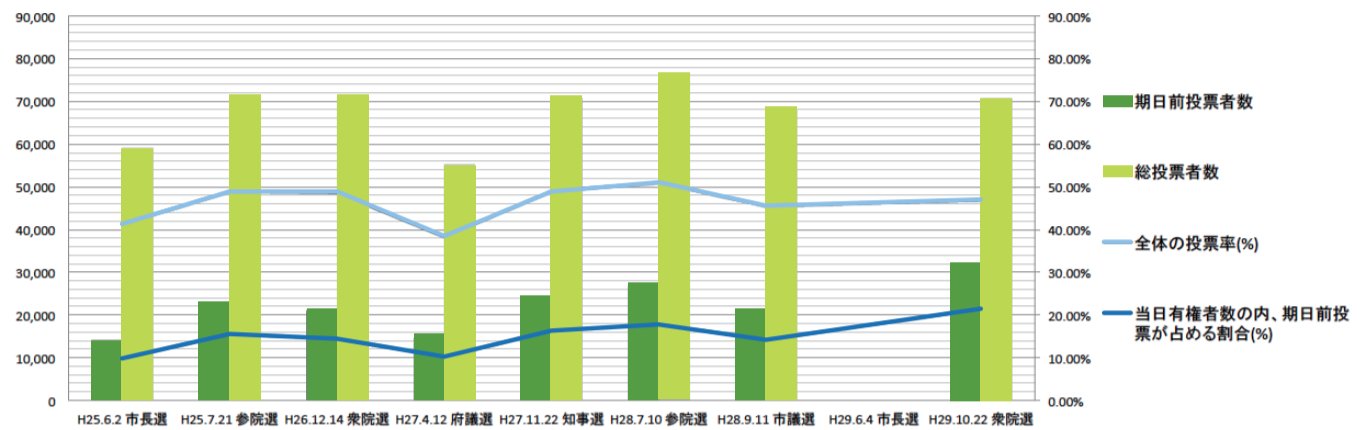
期日前投票所の利便性向上と既存の投票所のあり方について

近年の各選挙において投票率が低下しているが、その一方で期日前投票での投票率は選挙ごとに上昇している現状から、期日前投票所の効率的な配置と利便性の向上を訴えました。本市では、現在、市役所本庁舎とシティープラザの2カ所を期日前投票所として開設しておりますが、この2カ所を比較すると

駅近のシティープラザ投票所が2倍近い市民のみなさんに利用されております。また、他市においても駅前投票所の開設により期日前投票が大幅に伸びた実例から本市においてもさらなる利便性向上のために市役所本庁舎よりも北の玄関口である和泉府中駅前・駅近での開設の必要性を訴えました。同時に既存の当日投票所の再編と効率化の必要性を訴え、ただ単に投票所を廃止・統合するのではなく移動期日前投票所の活用により利便性の維持を図ることや500戸以上のマンションでは集会室に新たな投票所を設け利便性の向上をはかる等、投票率向上策の提案と要望を行いました。

今回は、ハード面での要望を行政に対して行いましたが、投票率の向上のためには、何よりもみなさんに興味・関心を持っていただける政治を我々、政治家が行う必要があります。今後もしっかりと市民目線の政治を貫いてまいります。

<和泉市における各選挙別投票者数>



災害への対応と今後の課題について

台風21号・22号の災害対応と問題点を指摘し、今回の災害から得た教訓を糧として、ただ、元の状態に戻す「復旧」ではなく「復興」を目指した対応を要望しました。

様々な被害に対し対応中の事案が多々ある中で、災害時に発生した交通渋滞に対する対策として警備会社との災害時協定により、交通整理の必要性を提案すると共に、本市における新たな道路インフラの必要性を訴え、将来世代に安心・安全な和泉市を遺すことが我々の責務であると指摘しました。

また、本格的な「復興」は、これからはじまり、今後さまざまな箇所での対応と多額の費用が必要となりますが、次世代へ負の遺産を残さない財源確保と迅速な対応を要望しました。今後もしっかりと被害対応に尽力してまいります。

お知らせ

和泉市立病院は「和泉市総合医療センター」 として4月1日オープン!



いよいよ、和泉市総合医療センターが4月1日に場所を榎尾川公園隣接地(旧和泉市民球場跡地)に移転オープンします。

新病院では強みである「がん治療」を始め、最新鋭の医療機器を導入し、医療機能の充実と患者さんの身体的負担の軽減を図ります。また、24時間対応の救急医療を早期に実施し、診療科は現在の16科から25科程度に増設します。増設する診療科は、救急科はじめ血液内科、神経内科、糖尿病内科等より一層の高度専門医療の充実を図り、予防医療のため健診センターを設け、市民の皆様の健康と生命を守ってまいります。

一般国道480号国分トンネルの照明LED化が実現!



「国分トンネルの内部が非常に暗くて危険」という地域の方々の声から応急対応として照明の全灯点灯を実施し明るさを確保しておりましたが、この度、抜本的な改善策として照明のLED化が森和臣府議との連携により実現の運びとなりました。

このLED化により子どもたちの通学や地域の皆様の通行の安心・安全が確保されると共に防犯面での強化につながります。

今後もしっかりと市民の皆様の声を形とし、安心・安全なまちづくりを行ってまいります。

いいさか光典事務所 〒594-1121 和泉市下宮町88-1 TEL/fax 0725-92-1811

ポスター掲示のご協力、また、共に活動して頂けるボランティアを募集しています。お気軽にご連絡ください。

